津軽ダム基本計画（第2回変更）の概要

1．洪水調節量の変更

平成17年度に策定された岩木川水系河川整備基本方針との整合を図るため、洪水調節量2,890m^3／sを2,940m^3／sに変更

2．利水計画の変更

かんがい面積等の変更、弘前市上水道の減量、津軽広域水道企業団の撤退、五所川原市工業用水の減量及び発電事業者の変更（青森県企業局→東北電力㈱）

3．ダム規模の変更

利水計画変更に伴うダム規模の見直しによる、貯水容量1,400千m^3の減、ダム高0.3mの減

4．費用負担割合の変更

利水計画変更に伴う費用負担割合の変更

5．事業費の変更

調査検討の進捗、社会情勢の変化及び関係機関との調整等による追加対策等の費用増、並びにダム規模の縮小及びコスト縮減等による費用減に伴う概算事業費の変更

170億円の増(1,450億円→1,620億円)